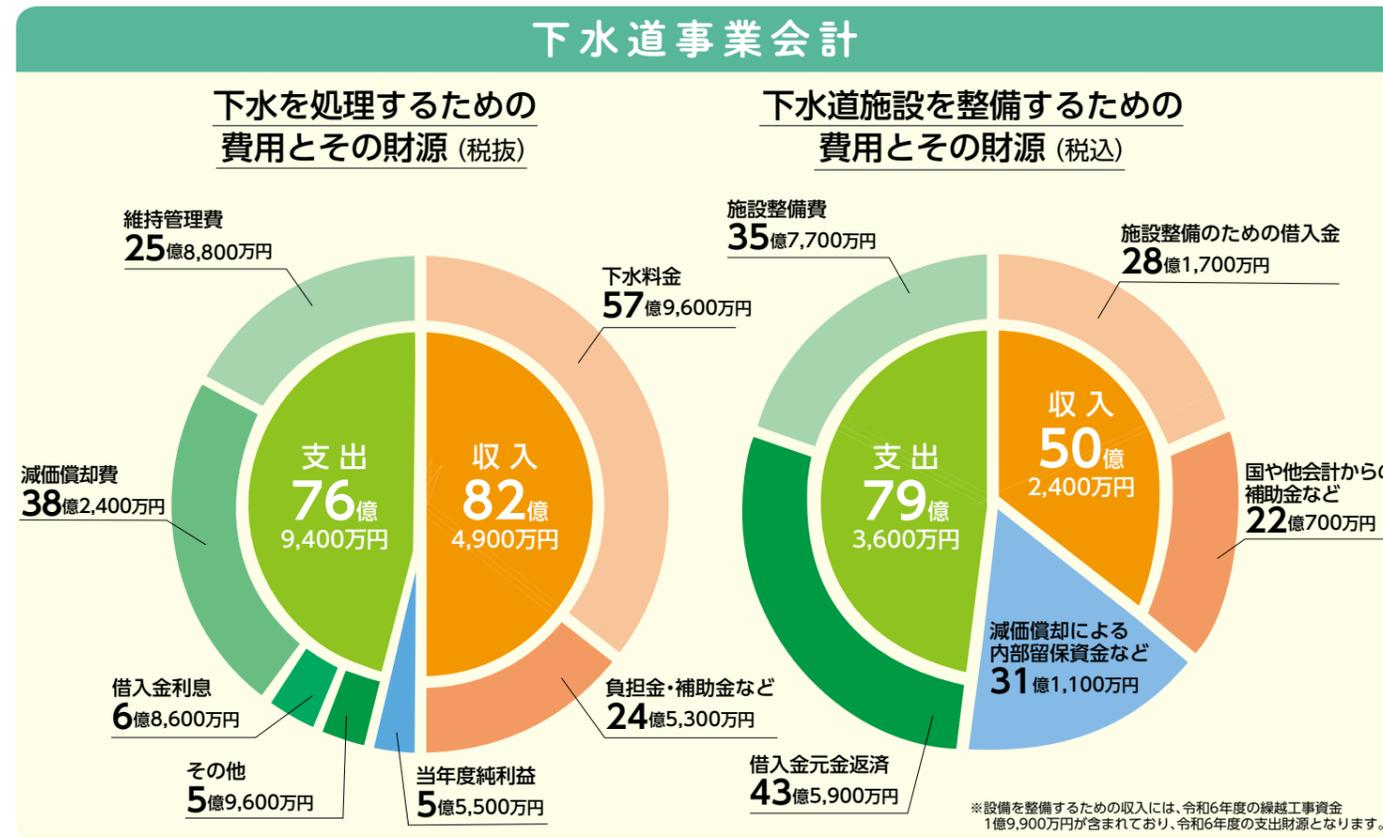
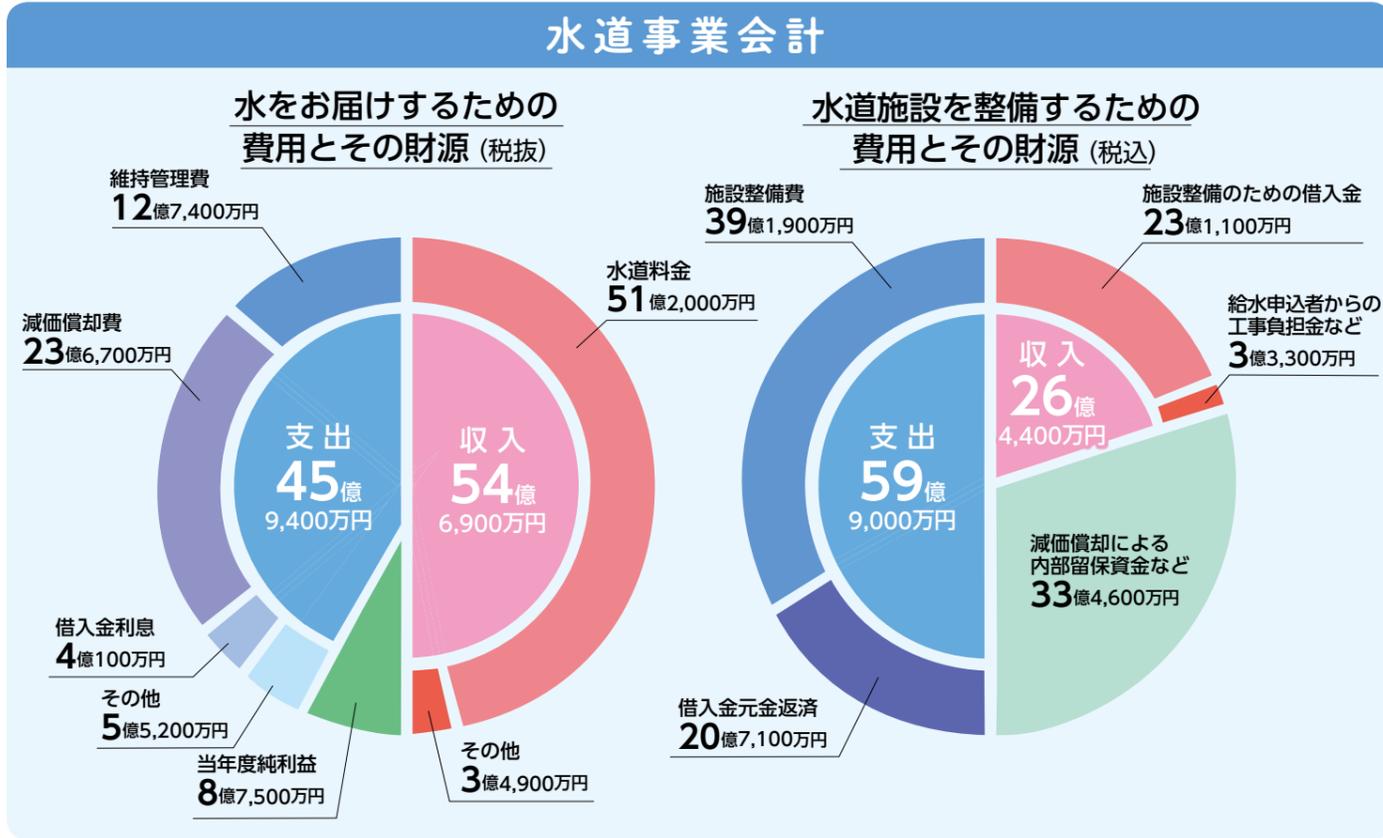
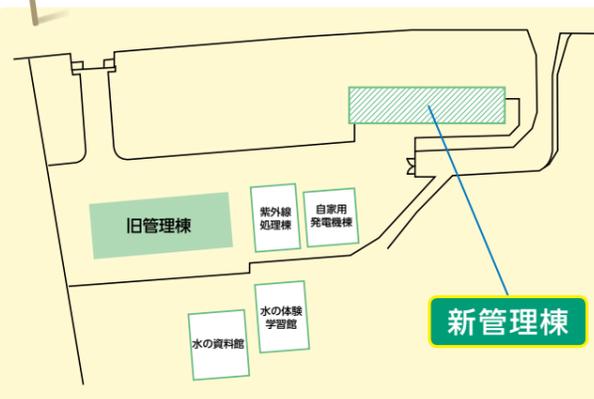


今後も経営の効率化を図り、安定的な事業の継続に取り組んでいきます。



1 鏡岩水源地管理棟の改築工事



旧管理棟
鏡岩水源地新管理棟 (令和6年度内完成)

令和3年度より実施している鏡岩水源地管理棟の改築工事について、令和5年度は主に電気設備及び機械設備の工事を行いました。

決算額 5億7,260万円

2 中央監視室ほか遠方監視制御設備更新工事



日頃のみならず、災害等の非常時にも市民の皆さまが常に水道を使用できるよう、上下水道事業部本庁舎にある中央監視室にて、市内各所の水道施設の遠方監視を行っています。

この設備は平成12年に設置しましたが、経年劣化による老朽化のため、監視業務の健全化を図るため、令和4年度から令和6年度にかけて設備の更新を行っています。

決算額 4億1,110万円

3 水道管の更新



水道水の安定供給を続けていくため、老朽化した水道管を計画的に更新し、災害に耐える水道管網を作っています。

◆実施箇所
金華地区配水幹線など…約23km (全て耐震管)

決算額 22億120万円

4 下水道管の更新



5 雨水排水路の整備



老朽化した下水道管を、計画的に災害に強い管に更新しています。

◆実施箇所
中部処理区…約3.4km

決算額 5億3,190万円

市街地の浸水被害を軽減するため、排水路の整備を行っています。

◆実施箇所
千石今泉排水路など169mの区間

決算額 3億4,480万円

6 下水道施設・設備の改築・更新



下水処理を確実に進めていくため、老朽化した下水処理場等の改築、更新を行いました。

◆実施箇所
南部プラント受変電・自家発電設備更新工事など

決算額 17億9,060万円